土地改良事業の実施を通じた農村協働力の活性化に関する調査分析

Rural social capital research studies on land improvement project

○大須賀　寿樹 *
OSUGA Toshiki

１．はじめに

農村地域の過疎化・高齢化が進行する中，地域社会の共同体機能の形成過程で，市民の間に醸成される社会的なネットワーク，信頼及び規範とされる「ソーシャル・キャピタル」（以下、「ＳＣ」）の概念が，地域活性化や市民による健全なコミュニティ形成に有効であるとして注目されている。このような中，農林水産省農村振興局では平成 18 年に設置された「農村におけるソーシャル・キャピタル研究会」での議論を皮切りに，農村協働力としての農村のＳＣの位置付けや定量化等の試みがなされてきた。また，平成 28 年８月に閣議決定された「新たな土地改良事業計画」では，基本理念に「社会資本の継承・新たな価値の創出と農村協働力の深化」が掲げられた。これらを踏まえ，ＳＣの観点から農村における社会的資本を捉えるため，アンケート調査により農村協働力を定量的に算出し，既往調査結果との比較により，土地改良事業による農村協働力の活性化の把握を試みた。

２．調査分析方法

(1)アンケート調査方法

18 年度調査では全国 52 集落で集落内全戸を対象にアンケート調査が実施され，約 5,000（有効回答数 3,981）の調査票が配布された。本調査では，既往調査と同じ集落を対象とし、同じ設問の調査票を計 5,043 戸（有効回答数 1,439）に配布した。配布方法は関係市町村から自治会等の地縁組織を通じて各世帯へ配布し，各世帯から郵送により回収した。

(2)協働型ＳＣと互助型ＳＣ

18 年度調査では，世界銀行，英国統計局，内閣府等の先行研究で用いられてきた設問を利用した調査票が作成された。まず，アンケートの設問項目に対する集落単位の集計結果を，因子分析を用いて２つの因子に収束させた。第１因子（協働型ＳＣ）は、「社会活動への参加」や「地域共同活動」など，主として共同を促進する構成要素が多く，第２因子（互助型ＳＣ）は「近隣・友人とのつきあい」や「相互扶助」など，主として互助的な活動に関わる構成要素からなる（図１）。両ＳＣの値は，各集落の質問ごとの回答結果（割合）に，各因子それぞれの主成分分析によって算出した負荷量を乗じたものを合計し，平均０，標準偏差と分散を１となるように標準化して求められた。本調査では既往調査と同じ手法でＳＣ値を求めることとした。

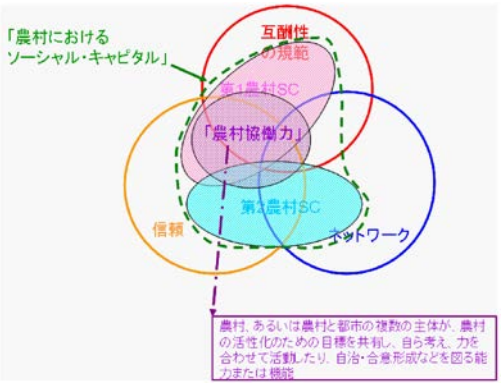

図１　「農村におけるソーシャル・キャピタル」と「農村協働力」のイメージ
（出典：農村におけるソーシャル・キャピタル研究会）

＊ 一般財団法人日本水土総合研究所 The Japanese Institute of Irrigation and Drainage

キーワード：農村協働力，ソーシャル・キャピタル，社会計画

３．調査結果

(1) 土地改良事業の実施集落と未実施集落の集落数の比較

協働型ＳＣと互助型ＳＣについて，土地改良事業の実施集落と未実施集落に分けて，ＳＣ値が「向上」した集落，「維持」されている集落，「低下」した集落それぞれの集落数を比較した。協働型ＳＣと互助型ＳＣともに，「向上」が見られた集落数が土地改良事業実施集落が未実施集落を上回った。特に，協働型ＳＣにおいて顕著な差が見られた（図２，３）。

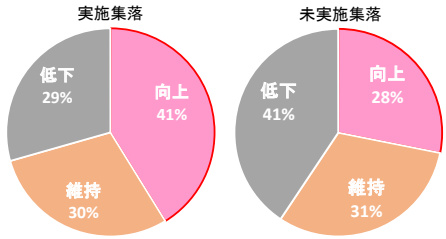

図２　協働型ＳＣの変化で分類した集落数の割合

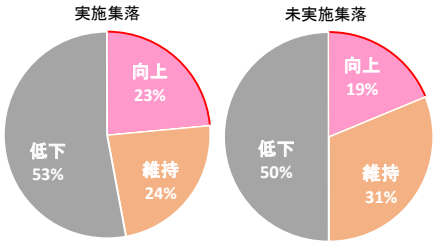

図３　互助型ＳＣの変化で分類した集落数の割合

注：ＳＣ値の変化率が±50%以内の集落を「維持」に分類。

(2) ＳＣの平均値の変化

協働型及び互助型ＳＣの平均値について，18 年度時点と 28 年度時点で比較したところ，全体として低下傾向を示し，土地改良事業実施集落では未実施集落と比較して，各農村ＳＣ値の低下の程度が小さいことがわかった（図４，５）。農村集落においても，全体的に人と人とのつながりが希薄になってきている状況が窺われる。

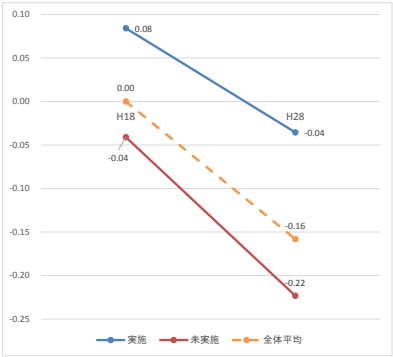

図４　協働型ＳＣの平均値

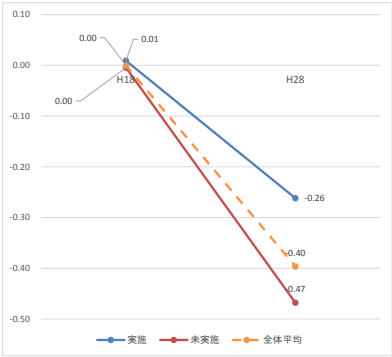

図５　協働型ＳＣの平均値

(3) 事業種別に見たＳＣの変化

協働型ＳＣの平均値の変化量について，事業種別に事業未実施集落の変化量との差分を見ると，かんがい排水事業と農地整備事業を単独で実施している場合は，協働型ＳＣの変化は小さいが，両事業を同時に実施している場合は，向上の度合いが大きい傾向が見られた（図６）。また，互助型ＳＣの平均値の変化を同様に見ると，農地整備事業単独でも向上が見られ，かんがい排水事業と同時実施の場合には，さらに向上の度合いが大きい傾向が見られた。（図７）。

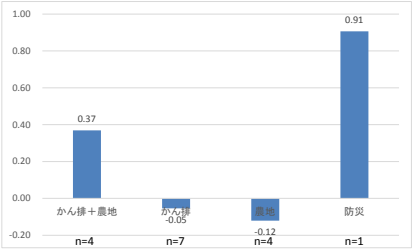

図６　協働型ＳＣの変化量（未実施集落との差分）

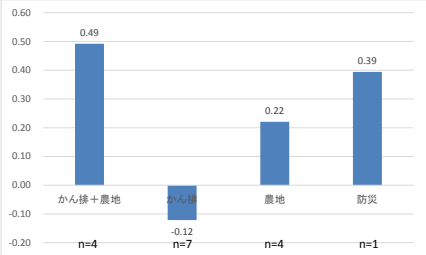

図７　互助型ＳＣの変化量（未実施集落との差分）

引用文献

1) 田野井雅彦：ソーシャル・キャピタルと農業・農村振興政策,農業農村工学会誌（平成19年10月）

2) 農林水産省農村振興局：「農村のソーシャル・キャピタル」～豊かな人間関係の維持・再生に向けて～（平成19年６月）